

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	(株)雅裳苑ベルナール酒田
実習期間	令和 元 年 9 月 9 日 ～ 令和 元 年 9 月 15 日
学生氏名	小松 彩子
実習プログラム	館内案内 座学(サービス、料理、結婚式の準備、挙式の流れ、結納、営業、ウエディングプランナー) 披露宴 DVD、サンクスムービー、神前式のムービー鑑賞 ドリンク提供の練習 披露宴会場セッティング 営業への同席 プロジェクトマッピング体験 宴集会受付帳の使い方 レイアウト作成のやり方 チャペルと神殿の見学 メール便の仕分け、ラベル貼り 名札の誤字、料理変更の確認 コンセプトミーティング 衣裳見学、ウエディングドレスの試着 除菌 シルバー(フォークやナイフ)セッティング カーテン取り付け 引き出物詰め 披露宴でのドリンクサービス、食器下げ ウェルカムドリンク提供 チャペル挙式見学
学び・気づき (300 字程度)	インターンシップを通して、お客様に対する丁寧な接客やブライダルの仕事内容について学ぶことが出来た。営業、ウエディングプランナー、バンケットの3つの部署が力を合わせて、式が成り立っていることを知った。新郎・新婦と長期間に渡り関わられるのはウエディングプランナーであり、一から決めてどんだん式が完成してくることにやりがいを感じるとおっしゃっていた。またプランナーとは対照的に、バンケットは披露宴の2時間半のみ新郎・新婦、ゲストのお客様と関わることが出来る。仕事内容によってやりがいは異なるが、どれか一つの仕事が欠けてしまっは式が成り立たないことも改めて実感した。実際に披露宴でドリンクサービスを体験させていただいたが、積極的にお声掛けをするのは難しかった(料理の味を聞いたり)。今回のインターンシップでは、積極的なお声掛けと、情報収集が課題となった。

<p>今後に向けた 抱負 (200字程度)</p>	<p>インターンシップでの課題として、お客様が披露宴会場に入って来た時の椅子を引くといった気遣いがあまり出来なかったことだ。周りの様子を見ながら、自ら進んで「椅子をお引きしますね。」というお声掛けが出来たら、更に良かったと感じた。この課題を解決するためには、視野を広く周りの状況を理解する力を身に付けていかなければならない。今年度からいよいよ就職活動に向けて動き始めなければならないので、インターンシップでの経験を活かして周りを見ながら動ける人になりたい。</p>
<p>インターンシッ プをして気づい た、実習先の魅力 (300字)</p>	<p>インターンシップを通して気付いた実習先の魅力として、コンセプトミーティングをプランナーが行い、式の提案をしてあげる所だ。コンセプトミーティングとは、どのような敷にしたいか希望を新郎・新婦に聞いた上で、希望を叶えるためにどのような内容の演出をするかなど提案することである。細かいところまで要望を汲み取って世界で一つの式にするという所が、バルナール酒田の魅力ではないだろうか。</p>
<p>写真 (1~3点)</p>	<div data-bbox="389 837 775 1124" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="501 1131 644 1164">披露宴会場</p> <div data-bbox="389 1236 655 1583" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="389 1608 730 1641">ウエディングドレスの試着</p>

(別紙12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社 雅裳苑 ベルナール酒田
実習期間	令和 2年 2月 17日 ~ 令和 2年 2月 23日
学生氏名	石塚 杏
実習プログラム	<2月17日> 10~13時 館内案内、オリエンテーション 13~14時 休憩 14~17時半 座学(フロント)。映像鑑賞 <2月20日> 13~15時半 会場設営、アークベル基本マニュアルの説明 15時半~16時半 休憩 16時半~20時半 ビアホールサービス <2月21日> 10~12時 会場設営 12~13時 休憩 13~17時50分 会場設営、サービストレーニング <2月22日> 12~14時半 会場設営 14時半~15時半 休憩 15時半~19時半 婚礼サービス(ドリンク提供)、後片付け <2月23日> 10~12時 座学 12~13時 休憩 13~17時半 座学
学び・気づき (300字程度)	5日間を通して、バンケットサービスの事やさせて頂いた経験から、お客様へのサービス、おもてなしの心を学ぶことが出来た。ビアホールの実習ではまず、接客に関する知識やふるまいを教わった。会場の設営からお客様の事を一番に考えた配慮をされていて衛生管理から、見た目にも気を配っていると感じた。婚礼サービスで学んだ事は、お客様の為の努力を惜しまず何をすべきか考えすぐに動く事。また、結婚式という正式な場でのルールや会場内の事に関する知識を得られ、自分から声を掛け要求される前に動くという自分の中の目標を達成出来たことが良かった。しかし臨機応変の対応が足りなく、周りを見てお客様の次の行動を予想して動く事が出来なかったことが反省点。
今後に向けた 抱負 (200字程度)	今回のインターンシップを通し、座学では得られない実習ならではの体験が出来た。自分がいま一番興味があった職業を実際に行えて、そこで働いている方のお話も聞く事ができ様々な経験と知識を得られ、自分の将来についてより深く考える事が出来た。接客というものが難しいことも感じたけれど、それ以上に婚礼サービスで最後にお客様から「ありがとう」と言われたのがとても嬉しかった。お客様の事を一番に考えおもてなしをする心は今後の生活にも、働いていく上でも重要なことだと思うので是非この得られた経験と知識を活用していきたい。
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)	ベルナール酒田の魅力は、1日目と5日目の館内案内で、チャペル、神殿、披露宴会場、控え室、ビアンバーを見させてもらい思ったことが、階によって雰囲気を変え、テーマがそれぞれあるためお客様の要望やイメージに合わせやすく、選びやすいという事。 部署を問わず、話しやすい環境や雰囲気なので例えば、結婚式の内容を決めていく際、プランナーだけでは出ない意見が別の部署から出たりするという点で、1つの仲間として皆でいいものを作りお客様に提供する意識が高いと感じた。また、実習をしている際にもこれからのベルナール酒田をどうしていく

か、今のニーズは何なのか、どう対応していくか話し合っている場面がありお客様のニーズに合わせて変わっていったのだと思った。

写真 (1~3点)

